

平成27年度行政事業レビューシート ( 警察庁 )

<b>事業名</b>		東京オリンピック・パラリンピック対策に係る新たな警備手法に関する調査研究		<b>担当部局庁</b>	警備局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成27年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成27年度	<b>担当課室</b>	警備課		警備課長 近藤 知尚	
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	国の公安の維持 1 重大テロ事案等を含む警備犯罪への的確な対応			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、 通知等</b>	-			
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会(以下「東京大会」という。)に向けて警察として効率的かつ効果的な準備を進めるため、海外における大規模なスポーツイベントにおける警備手法について調査研究を行い、同大会の安全かつ円滑な開催に万全を期す。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	東京大会は、各国の首脳を始めとして、国内外から多数の人の来訪が予想され、テロ等各種脅威の標的とされることが懸念される。また、同大会は、首都東京の湾岸部を中心に、競技会場や宿泊施設の大半が配置される計画となっているところ、障害のある方も含め、世界各国からの訪問者が自然な環境の中で、安全に安心して世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックの感動、雰囲気を実感できるような計画とするためには、湾岸部や首都圏の中心というロケーションを勘案した警戒の在り方、公共交通機関での安全確保の在り方、ボランティアの採用及び管理の在り方等も含めて検討を進めていく必要がある。 このため、2012年ロンドン大会等における警備手法をまとめた報告書の作成に向け、調査研究を行う。							
<b>実施方法</b>	委託・請負							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	8		
		前年度から繰越し	-	-	-	0		
		翌年度へ繰越し	-	-	-			
		予備費等	-	-	-			
		計	0	0	0	8	0	
	執行額	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	新たな警備手法に関する調査報告書の作成	報告書件数	成果実績	件	-	-	-	
		目標値	件	-	-	-	1	
		達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	海外の大規模スポーツイベント調査件数	活動実績	件	-	-	-		
		当初見込み	件	-	-	-	2	
<b>単位当たり コスト</b>	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	事業総額÷海外の大規模スポーツイベント調査件数	単位当たり コスト	千円	-	-	-	4,093	
		計算式	事業総額 /調査件数	-	-	-	8,186/2	
平成27-28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	人件費等	8						
	計	8	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	東京大会の安全かつ円滑な開催に万全を期すことは、開催国の重大な責務であり、そのために必要な警察諸対策の効率的かつ効果的な準備に資する本調査研究は、国民や社会のニーズを的確に反映したものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本調査研究等を踏まえて行う東京大会の警備諸対策は開催国としての治安責任を果たすために必要となるものであり、地方自治体や民間等に委ねるのは適当ではない。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	東京大会の安全かつ円滑な開催に万全を期すことは、開催国の重大な責務であるところ、本調査研究は東京大会に向けた警察諸対策の効率的かつ効果的な準備に資するものであり、必要かつ適切な事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	東京大会の安全かつ円滑な開催に万全を期すことは、緊急に取り組むべき極めて重要な課題であることから、本調査は国として実施すべき優先度の高い事業である。			
	改善の方向性	透明性の確保のため一般競争入札(総合評価落札方式)により調達を行う予定である。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	新27-0003		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁  
○百万円

〔 調査研究事業を委託 〕



【一般競争入札】

〔 委託した調査研究を実施 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.

E.

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック